

## 4月27日 - 5月8日週の豪ドル円レビュー

May 11, 2009

### リスク許容度改善で豪ドルは上昇

High : 75.91 円 Low : 66.85 円  
 Close : 75.69 円

4/27 - 5/1

豪ドルは底堅さを堅持。週初は豚インフルエンザの拡大懸念から、世界的な景気減速の緩和が後退を余儀なくされ、28日には対ドルでは0.70ドル割れ、対円では66.85円割れまで調整売りが進んだ。

しかし、同水準で底堅さを確認すると、リスク選好の動きが継続したことで週末にかけて上昇。1日には対ドルでは0.74ドル手前、対円では72.96円までの戻りを試した。

5/4 - 8

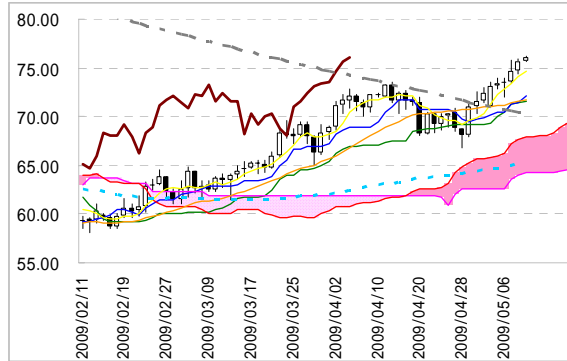
豪ドルは対ドル・対円ともに堅調。対ドルで0.76ドル台、対円で75円台まで上値を伸ばしており、ともに昨年10月以来となる高値水準を回復してきた。

5日に発表された豪準備銀行(RBA)の政策金利は市場予想通りの据え置きに。声明文でも政府の景気対策やこれまでの金融緩和効果を見極める方針であることが示されており、RBAの様子見姿勢がよりしっかりとしてきたことも、豪ドル相場の下支えとなったようだ。

豪ドル円は、バンク・オブ・アメリカがストレステストの結果を受けて追加増資を迫られるとの報道があった6日に一時71.98円まで下押し場面も見られたが、その後は商品価格の上昇もあり、買い戻し基調に。米雇用統計を受けてドル安が進んだ8日には、75.91円まで上値を拡大した。

月日	High	Low
4/27 (月)	70.86 円	68.53 円
4/28 (火)	68.73 円	66.85 円
4/29 (水)	71.33 円	67.97 円
4/30 (木)	72.57 円	70.31 円
5/1 (金)	72.96 円	71.37 円
5/4 (月)	73.57 円	70.96 円
5/5 (火)	73.98 円	72.78 円
5/6 (水)	73.98 円	71.98 円
5/7 (木)	75.75 円	73.42 円
5/8 (金)	75.91 円	74.35 円

### 豪ドル円の推移



### テクニカル短期・中期ポイント

79.82 (週足一目均衡表・雲の上限)  
 77.65 (52週移動平均線)  
 === 先週末のNYクローズズ円 75.69円 ===  
 71.98 (5月6日安値)

### 豪州の重要指標結果

5/5 (火) [結果] (前回)  
 RBA 政策金利発表 [3.00%で据え置き] (25bpの利下げで3.00%に)  
 金融緩和効果を見極める方針を鮮明に  
 5/7 (木) [結果] (前回)  
 4月就業者数 [+2万7300人] (-3万7200人)  
 4月失業率 [5.4%] (5.7%)  
 5/8 (金) [結果] (前回)  
 RBA、四半期金融政策報告を公表  
 GDP見通し下方修正、今年のリセッション入りを示唆

### アウトルック ダイジェスト版

レンジ : 72.00 - 80.00 円  
 今週は一旦調整が入る可能性も考慮すべきか。懸念材料となっているのが直近の「買われ過ぎ」ぐあい。豪ドル/ドルは4月末からの上昇幅がすでに600p強に達している。シカゴIMM先物市場での豪ドルロングも、4月末の段階ですでに主要通貨の間で最大となっていたことから、さらにネットロングが積み増されたであろう現在の豪ドルには、目先利食いの動きが入り易い状況であることも事実だろう。底堅い地合いを基本線としながらも、6日安値となった71円台までの下押しは考慮しておきたいところだ。